

日本医師会生涯教育講座

(3単位 c c 5、7、10、15、80、84)

(公財) 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定

(一社) 日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度認定

がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会
～症例から適正使用を学ぶ～

開催のご案内

厚生労働省

秋田県

(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省、秋田県及び公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターは、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更なる向上を目指して、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただくための講習会を下記により開催いたします。

多数の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1 日時 平成28年2月27日(土) 午後3時～午後6時

2 場所 秋田県総合保健センター大会議室

秋田市千秋久保田町6番6号

電話 018-831-2011

3 内容

コーディネーター

秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンターセンター長 安藤 秀明 先生

(1) 講演 「がん疼痛治療のための基本と実際 ～実臨床で押さえるポイント～」

山形県立河北病院 緩和ケア科 地域医療支援部 奥山 慎一郎 先生

(2) 講演 「当院における医療用麻薬使用状況と薬剤師の役割」

秋田大学医学部附属病院薬剤部 高山 冴子 先生

(3) 講演 「在宅医療における医療用麻薬使用の現状と課題について」

株式会社ピー・アンド・エス在宅医療連携室 齋藤 淳 先生

(4) 講演 「医療用麻薬の適正管理について」

秋田県健康福祉部医務薬事課医務・薬務班 技師 照井 裕之 先生

(5) 質疑応答

4 対象者 医療関係者

5 参加費 無料

6 主催 厚生労働省 秋田県

(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

7 後援 (一社) 秋田県医師会 (一社) 秋田県薬剤師会

8 協賛 麻薬生産者協会

(協和発酵キリン、塩野義製薬、第一三共、大日本住友製薬、武田薬品工業、田辺三菱製薬、帝國製薬、テルモ、久光製薬、藤本製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業)

9 事務局 (公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター (富澤・白井)

電話 03-3581-7436

10 参加申し込み

(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページ

(<http://www.dapc.or.jp>) よりお申し込みください。

FAXによるお申し込みも受け付けております。(03-3581-7438)

2月25日(木)まで受け付けますが、定員に達し次第締め切ります。

【医療関係者対象の講習会】

「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」
参加申込書（FAX）

申込先FAX番号：03-3581-7438

平成 年 月 日

会場	秋田県総合保健センター大会議室
日時	平成28年2月27日（土） 午後3時～午後6時
ふりがな	
氏名	
職種	医師 歯科医師 薬剤師 看護師 その他の医療関係職種（ ）
所属	開業医 病院勤務 診療所勤務 調剤薬局 その他（ ）
住所	都道府県 市区町村
連絡先	TEL：（ ） ー FAX：（ ） ー Eメール： @
受講証明 (注3、4)	<input type="checkbox"/> 医師生涯教育講座 <input type="checkbox"/> 薬剤師研修センターシール <input type="checkbox"/> 緩和医療薬学会シール
質問 (講習会の最後にパネル形式で質疑応答を行います。)	

- (注) 1 この申込書の個人情報は、本講習会関係事務以外には使用いたしません。また、お送りいただいた申込書は講習会終了後速やかに破棄いたします。
- 2 ご希望の方には、財団発行の受講証明書をお渡しいたします。
- 3 **様式指定受講証明書：** 研修認定シール、2の受講証明書の外、学会の指定様式などの**特別の様式**の受講証明書に**主催者の押印を必要**とする方は、当日の押印はできませんので、返信用封筒（宛名を記載し、82円切手を貼付したもの）と様式をお持ちください。受付でお預かりし、後日押印の上返送いたします。
- 4 **受付票は発行しません。** 定員超過の場合はご連絡します。